

## いしかわサテライトキャンパス推進事業（一般型（加賀中心））プログラム

<フィールドワーク>

場所	テーマ／背景	ワーク例	実施時期
白山市白峰地区 (重伝建)	<p><b>”白山麓の一番奥の集落・白峰を活かす”</b></p> <p>白山登山の拠点である白峰地区。とちもちや堅豆腐が特産品として人気で、恐竜の化石が発掘されている桑島地区には、恐竜ファンも訪れています。西山地区には高山植物園もあり、花の時期にはお客様が特に多く、温泉もあり、登山の前後に利用されています。大学生の活動拠点も設けられていて、全国から若者が繰り返し訪れています。</p>	<p>地域の人との交流や、移住者とも話をする事で、この地区の可能性を感じていただきながら、山麓集落のこれからを一緒に考えてみませんか。</p>	8月～11月 1月～3月
加賀市	<p>東谷地区大土 (重伝建)</p> <p><b>”山奥の小さな集落・大土の未来を考える”</b></p> <p>ダムが無い動橋川の上流域にある集落・大土には、二枚田さんが一人で暮らしています。以前より国際ワークキャンプを受け入れていて、日本の大学生はもちろん、世界各地から若者が訪れ、里山の暮らしを体験しています。二枚田さんも70歳を越え、集落の持続について真剣に考えなければならない時期にきています。</p>	<p>農作業、炭づくり、古民家清掃、雪かきなど、集落の手伝いをしながら、大土の未来を一緒に考えてみませんか。</p>	8月～3月
	<p>橋立地区 (重伝建)</p> <p><b>”北前船の拠点・橋立を歩いて楽しめる街に！”</b></p> <p>江戸時代から明治にかけて、北前船の拠点として栄えた橋立。今でも船主の館がいくつも残り、重伝建地区として街並み整備が進んでいます。一方で、空き家が点在し、その活用が課題となっています。通りが細く曲がりくねっていることから、歩く街としての魅力を高めることが理想かもしれません。</p>	<p>四季を通じた魚介類の水揚げがあり、カニなどを味わいに来るお客様も多く、夏には小さな海水浴場で浜茶屋も営業します。そんな魅力ある橋立を活かすプランを考えてみませんか。</p>	8月～3月
	<p>大聖寺地区</p> <p><b>”大聖寺の未来を構想する！”</b></p> <p>江戸時代、加賀藩の支藩として「大聖寺藩」が置かれた城下町・大聖寺。歴史的な雰囲気のある街並みも残っていますが、商店街の組合もなくなり、空き店舗などが連なっています。これを何とかしたいと思っている地元住民や出身者も多いはずで</p>	<p>現地を歩き、地域の人とも交流する中で、北陸新幹線・加賀温泉駅から1駅、大聖寺駅周辺を魅力的な空間にする新しい提案を一緒に考えてみませんか。</p>	8月～3月
加賀市 ／ 小松市	<p><b>”加賀温泉郷の魅力を考える”</b></p> <p>北陸新幹線が敦賀まで延伸し、加賀温泉駅、小松駅が設けられています。加賀温泉郷は、加賀の山中温泉、山代温泉、片山津温泉、小松の栗津温泉を含み、連携してプロモーションを行ってきています。</p> <p>このエリアの魅力を高め、連泊可能な温泉地を目指すべきであるという提案はこれまででもされていますが、具体的なプログラムはまだこれからです。</p>	<p>連泊する楽しみのコアに必要なのは、魅力的な人の存在かもしれません。地域で活動する一人ひとりを知ることから、全ては始まります。</p> <p>地域で活動する人の話を聞き、魅力発掘や温泉間の連携について考えてみませんか。</p>	9月～11月 2月～3月

※興味関心に応じて、フィールドや内容の調整をしますので、遠慮なくご希望をお知らせください！

©プログラムに関するお問合せ：株式会社ぶなの森 Tel 076-287-5530 Fax 076-287-5531 <https://bunanomori.com/>